

2022年6月28日

サノフィ、H2株式会社とパートナーリング契約を締結 ～糖尿病のデジタルサポートプログラム開発に向けて～

サノフィ株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：岩屋孝彦、以下「サノフィ」）は、H2株式会社（本社：東京都台東区、社長：エド・デン、以下H2）は、医療従事者と糖尿病を有するすべての患者さんの治療支援を目的としたデジタルサポートプログラムに関するパートナーリング契約を締結しました。

H2株式会社は、糖尿病をはじめとする慢性疾患の管理に特化したデジタルヘルススタートアップ企業で、国内で約29万人のユーザーを誇る健康・生活サポートアプリを開発しています。近年のHbA1cの平均値はやや上昇傾向にあり¹、基礎インスリンの平均投与量は14.8単位であり、その際のHbA1cは7.8%と用量の最適化に向けた取り組みが可能であると考えています²

糖尿病治療において、患者さんがご自身の血糖値の記録や目標値に向けた取り組みを続けることは容易なことではなく、十分な支援環境が広がらないことも課題の一つとされています。この度の契約締結に伴い、サノフィとH2は連携して日本国内の医療従事者とインスリン療法を受けている患者さんに向けて、インスリン製剤用のConnected Capsを用いることで低血糖・高血糖に対するインスリンの管理を向上させ、用量調節に関するアラートを表示する機能をもたせたデジタルデバイスの開発を進めてまいります。

両社は、2020年9月に台湾で連携を開始し、医療従事者と患者さんのためのデジタルヘルスソリューションを提供し、2022年5年現在、200施設を超える医療機関と1万人を超えるインスリンを使用中の患者さんがプログラムに参加しています。日本における今回の連携は、デジタルソリューションを通じ慢性疾患のより包括的な管理を実現したいという両社の目標に向けたさらなる一歩となります。

サノフィとH2はさらに連携を深め、日本や他の市場における患者さんと医療従事者のために革新的なデジタル治療ソリューションをお届けしてまいります。

サノフィについて

サノフィは、人々の暮らしをより良くするため、科学のもたらす奇跡を追求する、というゆるぎない使命を原動力に進み続ける革新的でグローバルなヘルスケア企業です。約100カ国の社員は、医療を変革し、不可能を可能に変えるため、日々研鑽に努めています。私たちは、社会的責任と持続可能性を企業の本質とし、画期的な医薬品や生命を守るワクチンを開発し、世界何百万もの人々に届けていきます。

日本法人であるサノフィ株式会社の詳細は、<http://www.sanofi.co.jp> をご参照ください。

Health2Syncについて

Health2Syncは、より糖尿病患者さんに向けた包括的な健康管理プラットフォームをお届けする企業として2013年に創業しました。患者さんがカスタマイズされた治療を受け、医療従事者や家族の方々が

¹ JDDM2020年度 基礎集計資料

² [Effectiveness and safety of insulin glargine 300 unit/mL in Japanese type 2 diabetes mellitus: a 12-month post-marketing surveillance study \(X-STAR study\)](#)

リモートケアができるよう、モバイル端末、クラウドとデータ解析を組み合わせた事業を展開しています。医療施設との充実したネットワークを活用した効果的で拡張性のある糖尿病管理の有力なソリューションとして、アジア各国で展開しています。

詳細については<https://www.health2sync.com>をご参照ください。

日本法人であるH2株式会社の詳細は、<https://www.health2sync.com/ja/company/corporate>をご参照下さい。

お問い合わせ先

サノフィ株式会社
コミュニケーション部

TEL: 03-6301-4148

mail:

Communications.SAJ@sanofi.com

E-

H2株式会社

広報部

TEL 080-1550-1274

E-mail:rmorishita@health2sync.com